

2024年6月30日 第1版

研究協力のお願

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 救急医学教室

記

研究の名称	自転車による交通外傷の頻度や分布調査並びに予後調査
対象	2019年1月1日から2023年12月31日までの期間に自転車事故で救急搬送された患者さんの情報を研究に利用いたします。本学では、2500例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日(2024年8月6日) ~ 2027年12月31日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：高槻市の過去5年間の全搬送記録を元に加工された搬送情報の提供を受け、そこから自転車事故の搬送記録を抽出して頻度や分布調査を行います。研究によって今後の自転車事故の予防や治療に役立てる基礎とします。</p> <p>利用方法：患者さんの救急搬送情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日(2024年8月6日)</p>

利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>情報：全搬送記録から自転車事故全体の内、一人事故と二人事故の割合や事故概要の評価等を調べます。</p>
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
<p>研究者名</p> <p>【研究責任（代表）者】</p> <p>大阪医科薬科大学 救急医学 講師 太田 孝志</p>	
<p>参加拒否の申し出について</p> <p>提供された情報は全て加工されており市民の皆様の個人情報が特定されないことがないように留意しています。提供された情報は特性上、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>	
<p>問い合わせ窓口</p> <p>〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号</p> <p>大阪医科薬科大学 救急医学教室</p> <p>担当者 太田 孝志</p> <p>連絡先 072-683-1221（代） 内線 56858</p>	